



今年も忘れずにやってきたツバメ
季節はどんどん進んでいます。

令和 7 年

4 月 22 日 (第 2 号)

学校長 村松 章史



野球部 県選手権大会 出場へ

4/19.20 峡南地区予選を勝ち抜き



山梨県中学校選手権大会野球の部の峡南地区予選が、4月19.20日に渡り開催され、市川中学校は三珠中学校、富士川中学校と合同チームを編成し出場しました。年度初めの大会で、合同での練習も十分ではない状態ではありましたが、対身延中学校、対南部中学校戦に勝利し、5月17日から開催される県大会出場を決めました。市中生4名はピッチャー、ファースト、ショート、レフトで出場し、それぞれの力を発揮して勝利に貢献しました。明日23日からは修学旅行が控

えています。よい気持ちで出かけることができそうです。

今後も各部の予選や大会が続きますが、3年生を中心にチームの力を高め、試合に臨んでくれることを期待します。ご声援をお願いいたします。



市川中の日常 「脚下照顧」

履き物をそろえると心もそろろう

取り組んでいることがあります。そのひとつに、下駄箱の靴をそろえる「脚下照顧」があります。「脚下照顧」はもともと禅の言葉で、「まず自分の足元、自分自身を省みる。」という意味があります。1日が学校の玄関から始まり、そして終わる。その時に、まず自分自身の足元をしっかりと見ることで、心も整えていく。そんな取組が、伝統的に続いています。自分の靴をそろえるだけでなく、誰かの靴がそろっていなかったとき、そっと整えておけるような人になること。それが、誰かの心を豊かにし、そっと温めてくれるように。世の中の人々の心にも届くような、そんな取組でありたいと思います。



3年生は明日から2泊3日の修学旅行、2年生は明後日から1泊2日の宿泊学習を控えています。1年生も学校生活に次第に慣れてきていますが、疲れがたまり始める時期でもあります。心と体の健康に留意しながら、GW前の学校生活を送っていききたいと思います。